

# 第 106 回触媒討論会(触媒討論会B)

日 時 平成 22 年 9 月 15 日(水), 16 日(木)  
 会 場 ベルクラシック甲府(甲府市内丸の内 1-1-17)  
 主 催 触媒学会  
 共 催 日本化学会

(一般講演は講演 10 分, 討論 15 分, 依頼講演は講演 20 分, 討論 5 分)

9月15日(水)

A 会 場	B 会 場
<p>9:50~10:40 座長 天野史章(北海道大)</p> <p>1A01 酸化物表面固定化新規イリジウムダイマーの創出とその水素化触媒特性(分子研*1・東京大*2・金沢大*3)○郵次智*1・串田祐子*1,*2・中井英隆*3・磯辺清*3・佐々木岳彦*2・唯美津木*1</p> <p>1A02 チタン酸ナノチューブの固体酸触媒特性(東京工大*1・産総研*2)○北野政明*1・和田江美子*1・中島清隆*1・野村淳子*1・林繁信*2・原亨和*1</p> <p>10:45~12:00 座長 小松隆之(東京工大)</p> <p>1A03 水素誘起アモルファス化 CeNi<sub>2</sub> 金属間化合物の触媒特性(東北大*1・筑波大*2・物材機構*3)○遠藤成輝*1・伊藤伸一*2・富重圭一*1・亀岡聡*1・蔡安邦*1,*3・平田俊也*3・西村睦*3</p> <p>1A04 メソポーラスシリカの外表面選択的シリル化と重合反応への応用(北海道大*1・アメリカエネルギー省*2・アイオワ州立大*3)○原賢二*1・赤羽紗以子*1・WIENCH, Jerzy*2・PRUSKI, Marek*2,*3・LIN, Victor*2,*3・福岡淳*1</p> <p>1A05 依頼講演 家庭用燃料電池のための燃料改質触媒システムの開発(大阪ガス)○越後満秋・神家規寿・安田征雄・高見晋・田畑健</p>	<p>9:50~10:40 座長 竹中壮(九州大)</p> <p>1B01 鉄フタロシアニン/フェノール樹脂の多段熱処理によるカーボンアロイカソード触媒の調製と電極触媒活性(東京工大*1・群馬大*2)○難波江裕太*1・呉礼斌*1・松林克征*1・守屋彰悟*1・黒木重樹*1・柿本雅明*1・尾崎純一*1,*2・宮田清蔵*1</p> <p>1B02 コバルトポルフィリン、アンモニウムメタタングステート、グラファイトから調製した新規燃料電池電極触媒と酸素還元特性(東京農工大)三瓶文寛・○永井正敏</p> <p>10:45~11:35 座長 関根泰(早稲田大)</p> <p>1B03 ジメチルエーテル水蒸気改質反応における Cu 系スピネル複合触媒の熱処理効果と DSS 作動条件下での耐久性(京大*1・東京大*2)○霜田直宏*1・室山広樹*1・松井敏明*1・菊地隆司*2・江口浩一*1</p> <p>1B04 Pd 電極触媒による炭酸ジフェニル(DPC)の常温常圧合成(東京工大)村山徹・林外茂彦・荒井悠二・○山中一郎</p>
12:00~14:30 ポスター発表(P会場)	
<p>14:30~15:20 座長 野村琴広(首都大)</p> <p>1A06 依頼講演 ルテニウム系塩化水素酸化触媒の開発と実用化(住友化学)阿部川弘明・岩永清司・○関航平・日比卓男・吉井政之</p> <p>1A07 依頼講演 銀クラスター触媒による脱硝および環境調和型有機合成反応に関する研究(名古屋大)○清水研一</p> <p>15:35~16:50 座長 本倉健(東京工大)</p> <p>1A08 新規バナジウム二置換ホスホタングステートによるアルカンの位置選択的ヒドロキシル化反応(東京大*1・CREST*2)○鎌田慶吾*1,*2・米原和宏*1・中川善直*1・上原和洋*1,*2・水野哲孝*1,*2</p> <p>1A09 PVP を保護配位子とした銅ナノ粒子の生成メカニズムに関する研究(北陸先端大*1・東京大*2)○西村俊*1・高垣敦*2・前之園信也*1・海老谷幸喜*1</p> <p>1A10 エポキシドの選択的脱酸素反応を可能にする固定化金ナノ粒子触媒の開発(大阪大)○能島明史・三上祐輔・満留敬人・水垣共雄・實川浩一郎・金田清臣</p> <p>16:55~17:45 座長 尾中篤(東京大)</p> <p>1A11 酸化物担持ルテニウム触媒を用いたアルキンとアクリル酸誘導体のカップリング反応による置換ジェン合成(京大)○三浦大樹・志村俊・細川三郎・和田健司・井上正志</p> <p>1A12 多次元大細孔構造をもつ TiMCM-68 を触媒としたフェノールの過酸化水素酸化(横浜国大)○稲垣怜史・山田拓・佐藤裕哉・窪田好浩</p>	<p>15:35~16:50 座長 富重圭一(東北大)</p> <p>1B08 フォーゼサイト型ゼオライトによるホルムアルデヒドの反応性制御に関する計算化学的考察(東京大)○富田満・尾中篤</p> <p>1B09 Sintering Inhibition Mechanism of Pt on Cerium Oxide using Ultra Accelerated Quantum Chemical Molecular Dynamics(Tohoku Univ.)○ALAM, Md. Khorshed・MIURA, Ryuji・SUZUKI, Ai・TSUBOI, Hideyuki・HATAKEYAMA, Nozomu・ENDOU, Akira・TAKABA, Hiromitsu・KUBO, Momoji・MIYAMOTO, Akira</p> <p>1B10 酸素還元反応の可逆電位の電極による比較:クラスターモデル DFT 計算による解析(京大*1・長崎総合科学大*2)○小林久芳*1・中園智哉*1・三浦俊子*1・竹内信行*1・山邊時雄*2</p> <p>16:55~17:45 座長 佐藤智司(千葉大)</p> <p>1B11 Re 添加 Ir 触媒による多価アルコールの位置選択的水素化分解反応(東北大*1・CREST*2・筑波大*3)○中川善直*1,*2・新見泰規*3・高祖修一*3・富重圭一*1,*2</p> <p>1B12 元素および組成を制御したアパタイト触媒によるエタノールから 1-ブタノールへの高選択的変換(高知大)○小河脩平・恩田歩武・柳澤和道</p>

9月16日(木)

A 会場	B 会場
<p>9:25～10:40 座長 前田和彦(東京大)</p> <p>2A02 シングルサイト光触媒含有メソポーラスシリカ薄膜の開発による超親水性界面の創製(大阪大)○堀内悠・亀川孝・森浩亮・山下弘巳</p> <p>2A03 白金ナノ粒子担持酸化チタンによるベンズイミダゾールの光触媒利用型ワンポット合成(大阪大)○白石康浩・菅野義経・平井隆之</p> <p>2A04 白金添加酸化チタン光触媒を用いたアンモニア水による芳香環直接アミノ化反応(名古屋大)○湯沢勇人・吉田寿雄</p> <p>10:45～12:00 座長 山下弘巳(大阪大)</p> <p>2A05 Sr-Al-Nb 系ペロブスカイト型酸化物の金属イオン規則配列構造制御と光触媒特性(九州大)○岩倉大典・草場一・永長久寛・寺岡靖剛</p> <p>2A06 ニオブ酸ナノスクロールを用いた色素増感型可視光水素生成反応(東京大*1・ペンシルベニア州立大*)○前田和彦*1・MALLOUK, Thomas*2</p> <p>2A07 水の光分解における異原子価カチオンドーピングの効果(東京大)○高田剛・堂免一成</p>	<p>9:00～10:40 座長 片田直伸(鳥取大)</p> <p>2B01 マイクロチャンネルを利用した水素および酸素の直接反応による過酸化水素合成(2)(産総研*1・マイクロ化学技研*2・東京大*3)○井上朋也*1・大瀧憲一郎*1・菊谷善国*2・佐藤剛一*1・西岡将輝*1・濱川聡*1・馬渡和真*3・火原彰秀*3・水上富士夫*1・北森武彦*3</p> <p>2B02 Al-MCM-41 触媒によるカルボニル化合物のシアノシリル化(産総研)○岩浪克之・高橋利和・坂倉俊康・安田弘之</p> <p>2B03 シリカメソ多孔体に担持した銅イオンの状態と不斉シクロプロパン化活性の関連(東京工大)○田中大士・竹中久実・石谷暖郎・岩本正和</p> <p>2B04 モリブデン・コバルトモリブデン炭化物上での Fischer-Tropsch 反応(東京農工大)○富永弘之・永井正敏</p> <p>10:45～12:00 座長 小倉賢(東京大)</p> <p>2B05 ジメチルエーテルの一段合成用新規カプセル触媒(富山大)楊國輝・原直樹・米山嘉治・○椿範立</p> <p>2B06 オペランド解析による Ni<sub>2</sub>P 脱硫触媒の活性点構造とその硫化効果(北海道大*1・産総研*2・東京大*3)○和田敬広*1・阪東恭子*2・宮本剛志*1・有賀寛子*1・高草木達*1・OYAMA, S. Ted*3・朝倉清高*1</p> <p>2B07 三元触媒の貴金属-担体相互作用(5)Nd 表面濃化 ZrO<sub>2</sub> 担体による Rh 粒成長抑制(豊田中研*1・トヨタ自動車*2)○田辺稔貴*1・森川彰*1・畑中美穂*1・高橋直樹*1・新庄博文*1・久野央志*2・佐藤あけみ*2・鈴木宏昌*2</p>
12:00～14:30 ポスター発表(P会場)	
<p>14:30～15:30 座長 渡辺政廣(山梨大)</p> <p>2A08 特別講演 ポリオキシメタレート触媒の精密設計と高選択的反応系の開発(東京大)○水野哲孝</p> <p>15:35～16:25 座長 薩摩篤(名古屋大)</p> <p>2A09 Pd/CeO<sub>2</sub> の熱処理による CO 酸化触媒活性の向上(熊本大*1・学振*3)○日隈聡士*1,*2・藤井洗明*1・岡元まどか*1・池上啓太*1・町田正人*1</p> <p>2A10 Pr と La を添加した CeO<sub>2</sub> の格子酸素の反応性とディーゼルパテイクキュレート酸化活性(九州大)○石原達己・大石哲也・濱元誠司</p> <p>16:30～17:30 座長 村松淳司(東北大)</p> <p>2A11 特別講演 複合酸化物触媒の構造と接触酸化反応に関する研究(北海道大)○上田渉</p>	
<p>17:45～18:15 触媒学会臨時総会 (A会場)</p> <p>18:30～20:30 触媒学会懇親会 (B会場)</p>	

〔参加登録について〕

参加者には参加登録をお願いいたします。  
 参加登録票を付けていない方の会場への入場はお断りいたします。  
 参加登録の予約をされていない方は、当日、会場受付でお申し込みください。

参加登録料

触媒学会会員 (討論会A予稿 CD-ROM 付)  
 正会員 9,000 円 ; 学生 6,000 円  
 シニア会員 無料

触媒学会団体会員 (討論会A予稿 CD-ROM 付) 11,000 円

日本化学会個人会員 (討論会B予稿集, A予稿 CD-ROM 付)  
 一般 15,000 円 ; 学生 12,000 円  
 日本化学会会員証をご提示願います。ご持参のない場合は非会員価格となります。

非会員 (討論会B予稿集, A予稿 CD-ROM 付)  
 一般 19,000 円 ; 学生 14,000 円

討論会A予稿のCD-ROM版は参加登録費に含まれていますが、冊子体は会期中会場受付にて2,000円で販売します。なお、冊子体の販売数には限りがありますので、予めご了承ください。(106回討論会終了後は4,200円で販売)

〔懇親会について〕

日 時 9月16日(木) 18:30(予定) から  
 会 場 ベルクラシック甲府 (B会場)  
 甲府市丸の内 1-1-17  
 URL:<http://www.bellclassic-kofu.com/>

参加費 一般: 8,000 円 学生: 7,000 円  
 参加申込 懇親会の予約をされていない方で、参加を希望される方は、9月16日(木)午後4時までに討論会会場受付に参加費を添えてお申し込みください。